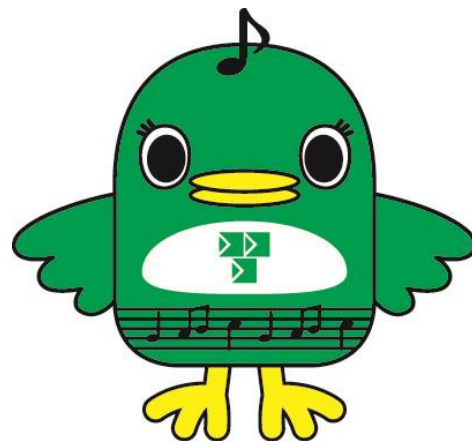


報告（1）

令和3年度国民健康保険 特別会計決算について



令和4年9月29日
協働経済部 国保年金課

○令和3年度決算

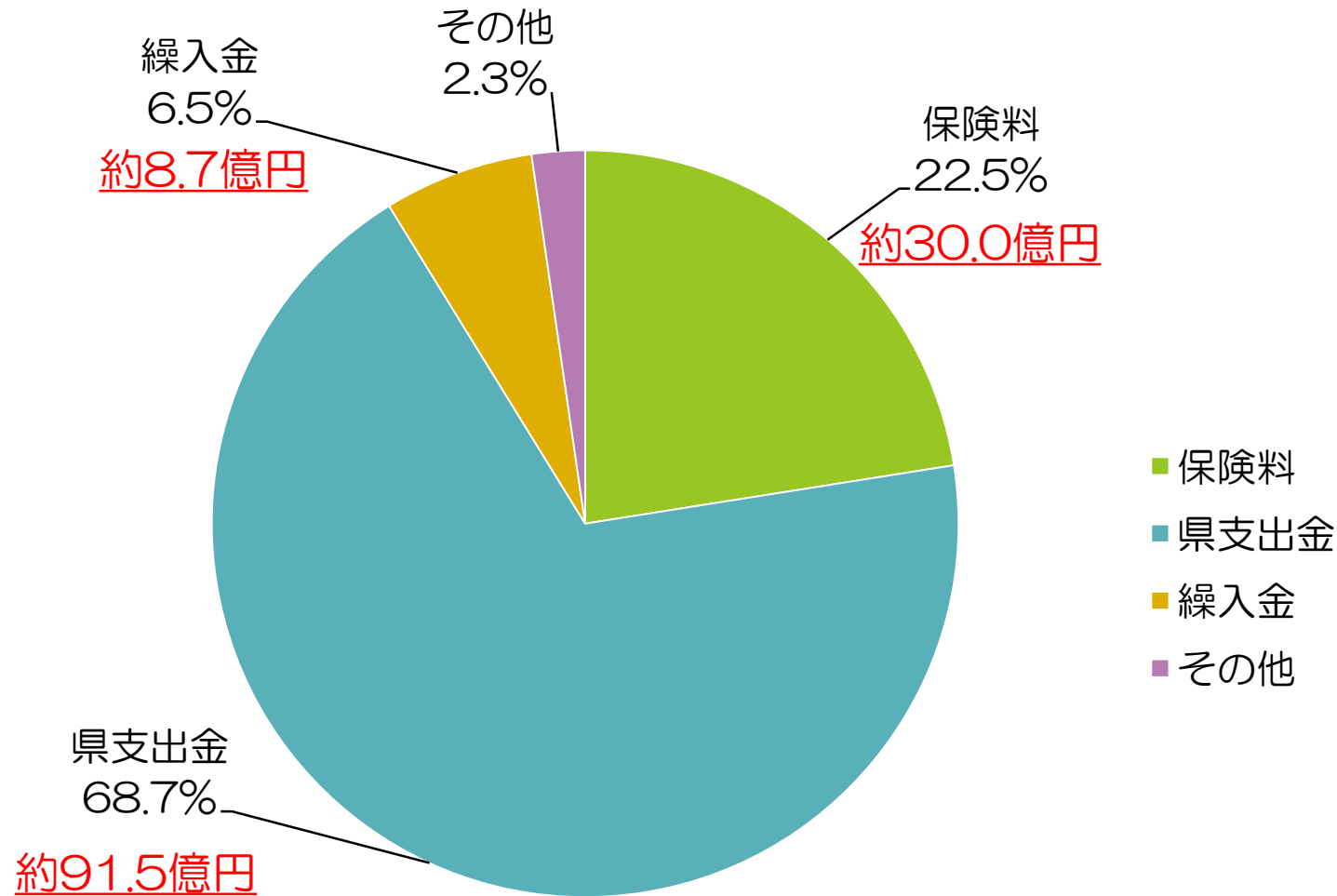
前年度対比

(単位：百万円)

歳 入			歳 出		
	R3年度	R2年度		R3年度	R2年度
国民健康保険料	2,997	3,002	総務費	258	258
国庫支出金	7	36	保険給付費	8,983	8,717
県支出金	9,149	8,861	国保事業費納付金	3,654	3,614
繰入金	869	860	保健事業費	107	103
その他の収入	300	207	その他の支出	25	17
計	13,322	12,966	計	13,027	12,709

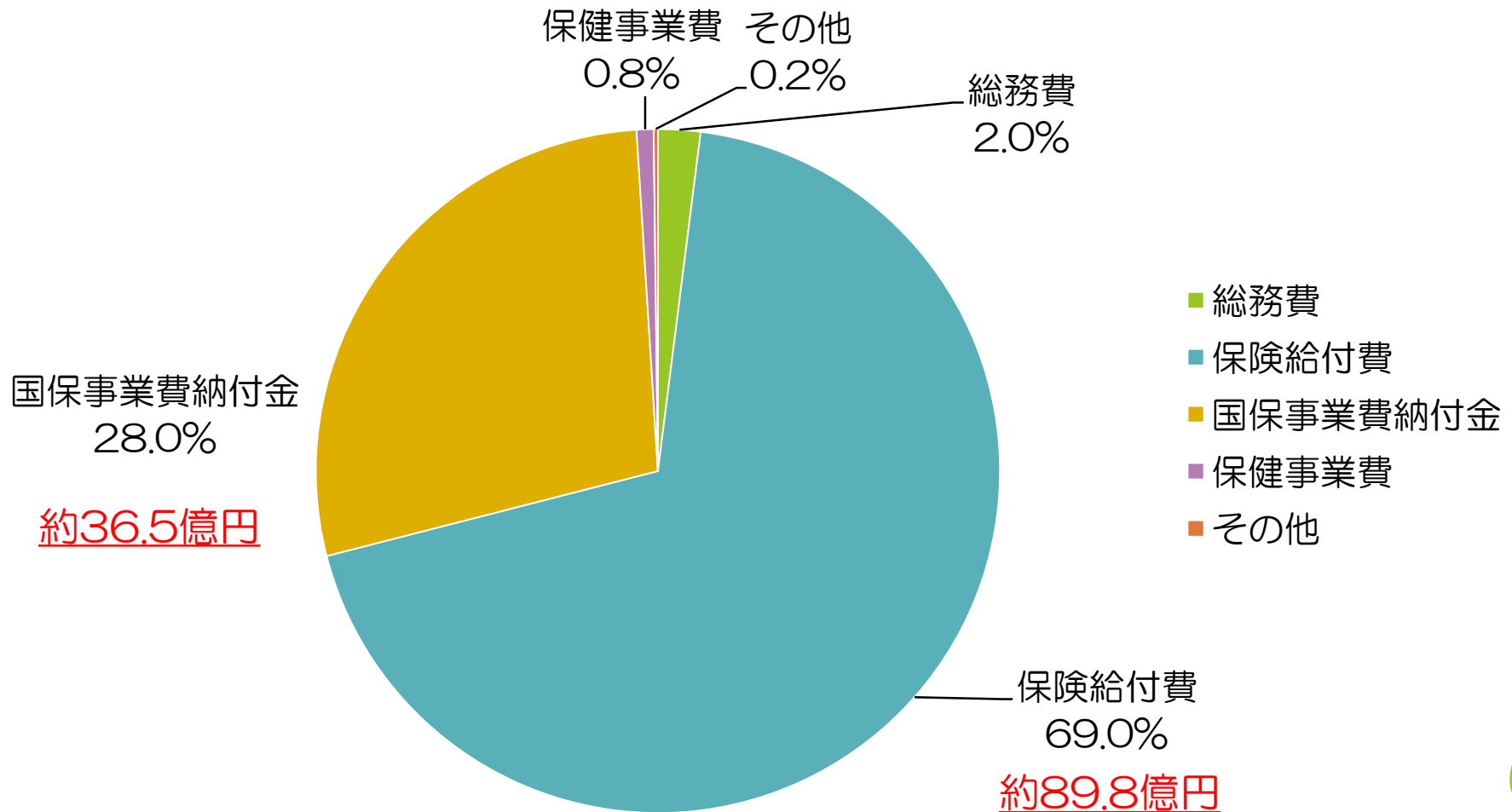
○令和3年度決算 歳入

歳入総額 約133.2億円



○令和3年度決算 歳出

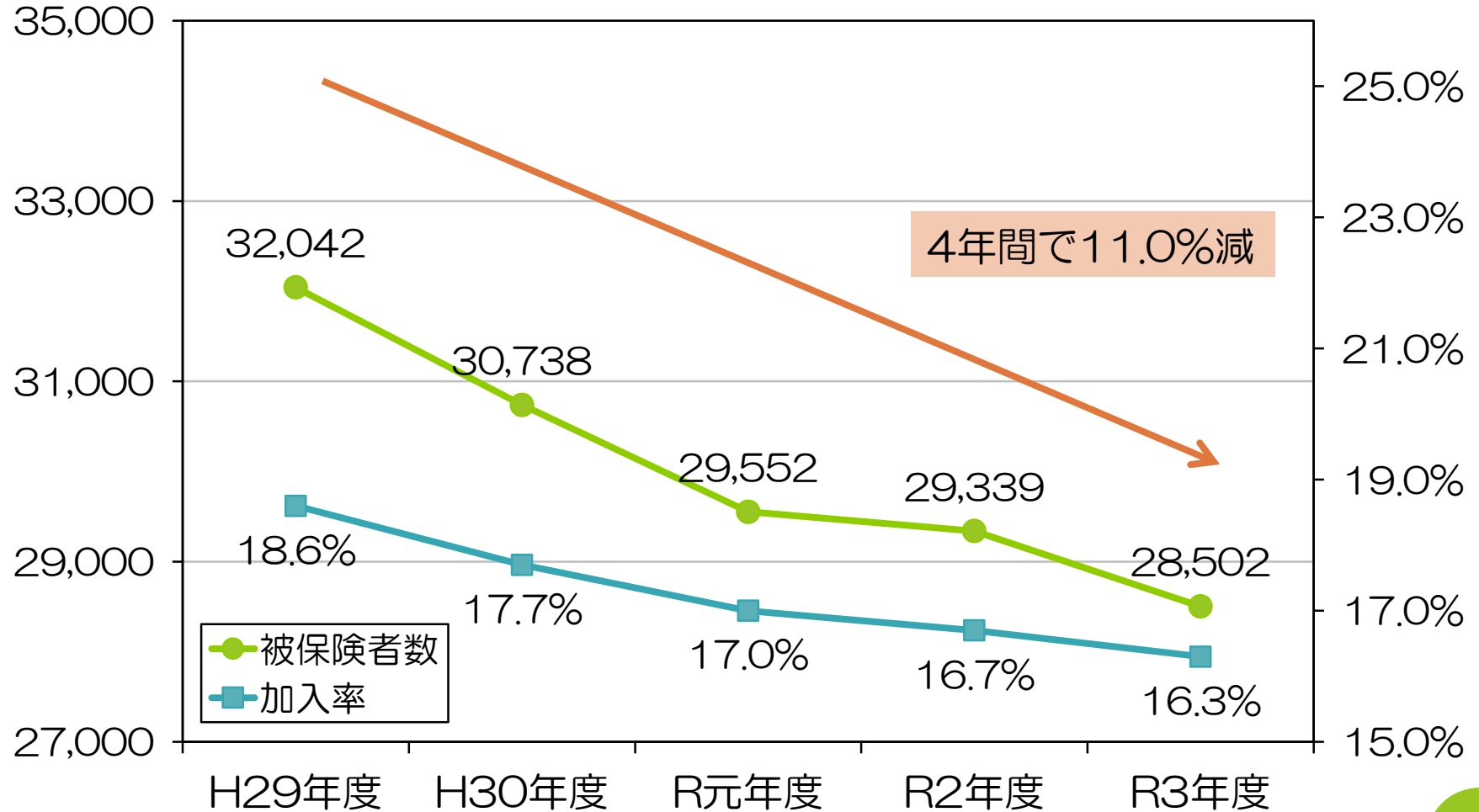
歳出総額 約130.3億円



○被保険者数等の推移

被保険者数（単位：人）

加入率

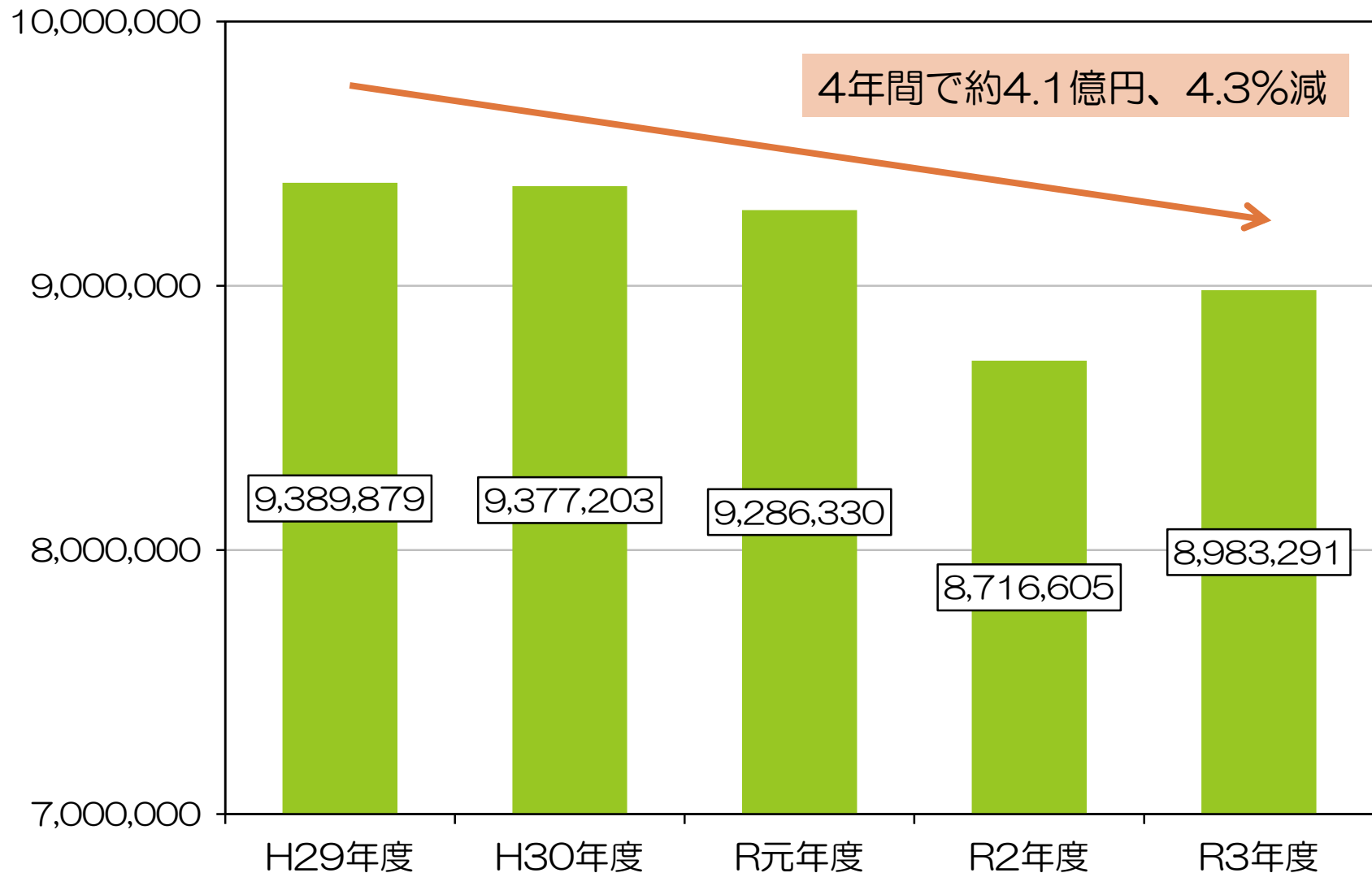


※被保険者数は、各年度末現在の被保険者数

※加入率は、各年度末現在の被保険者数を各年度末住民基本台帳人口で除したものの

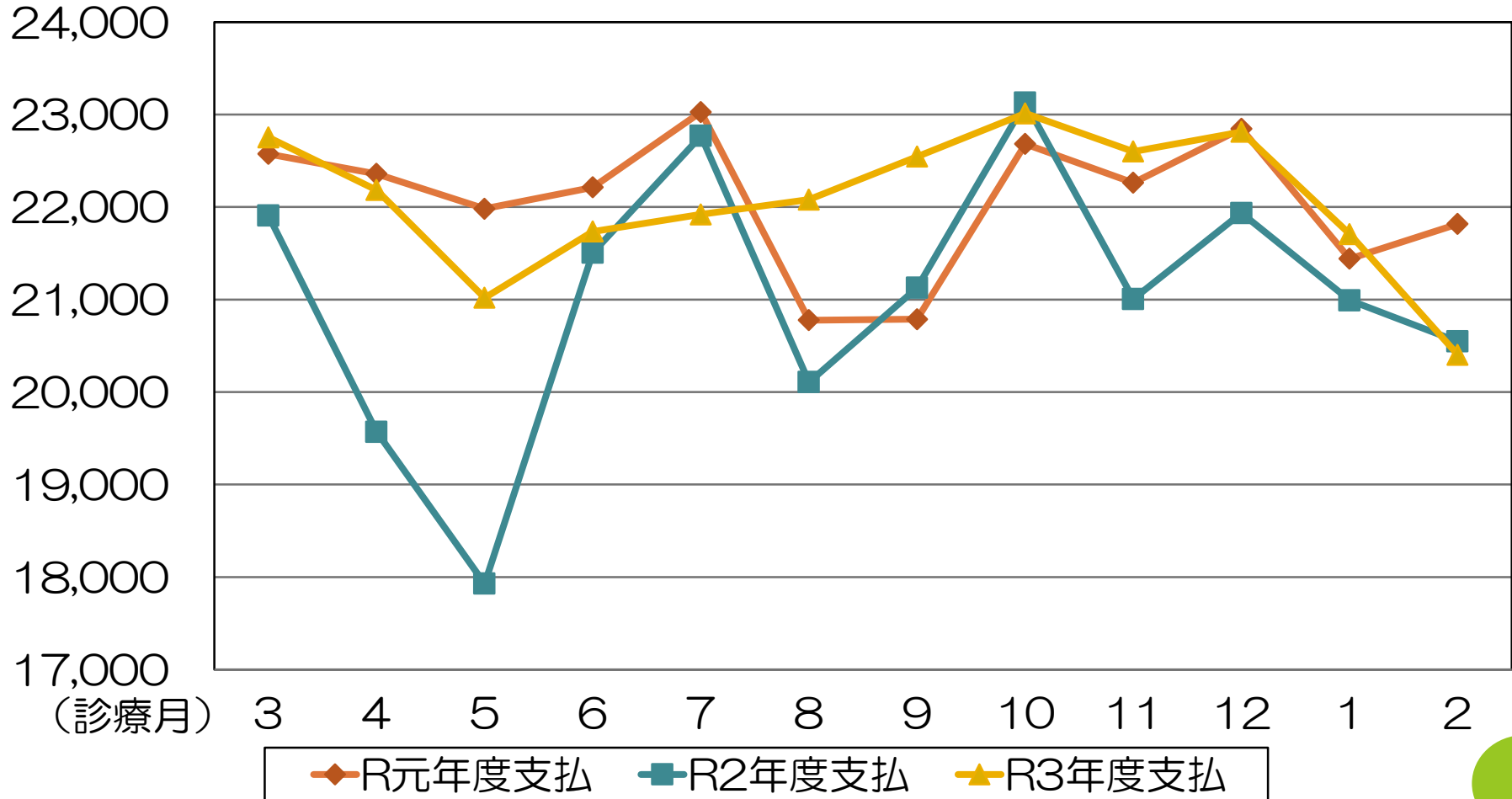
○保険給付費の推移

(単位：千円)



○1人あたり療養給付費の各月の推移

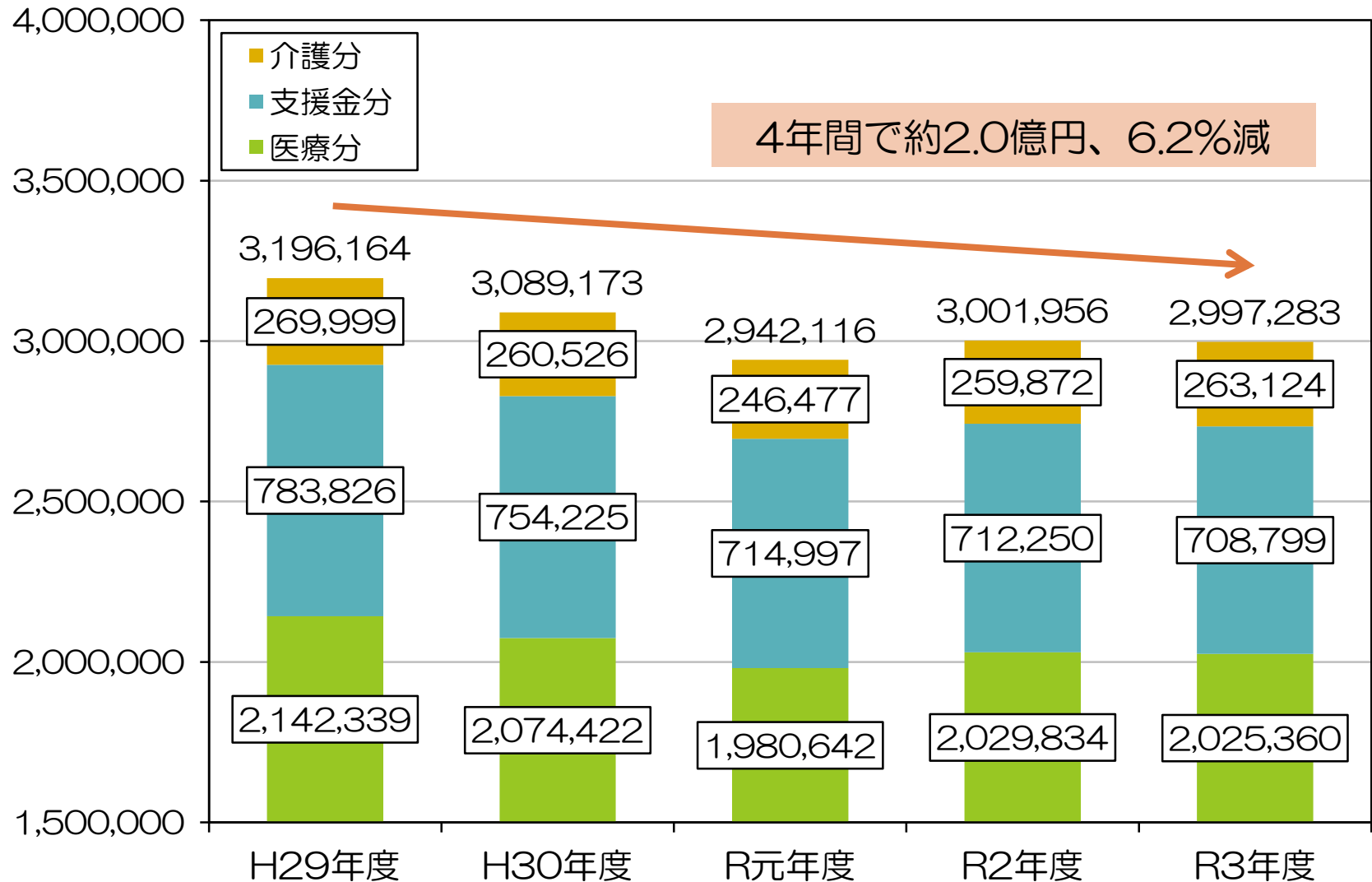
(単位：円)



※各診療月に係る2か月後の支払額／各月末の被保険者数 により算出

○保険料の推移

(単位：千円)



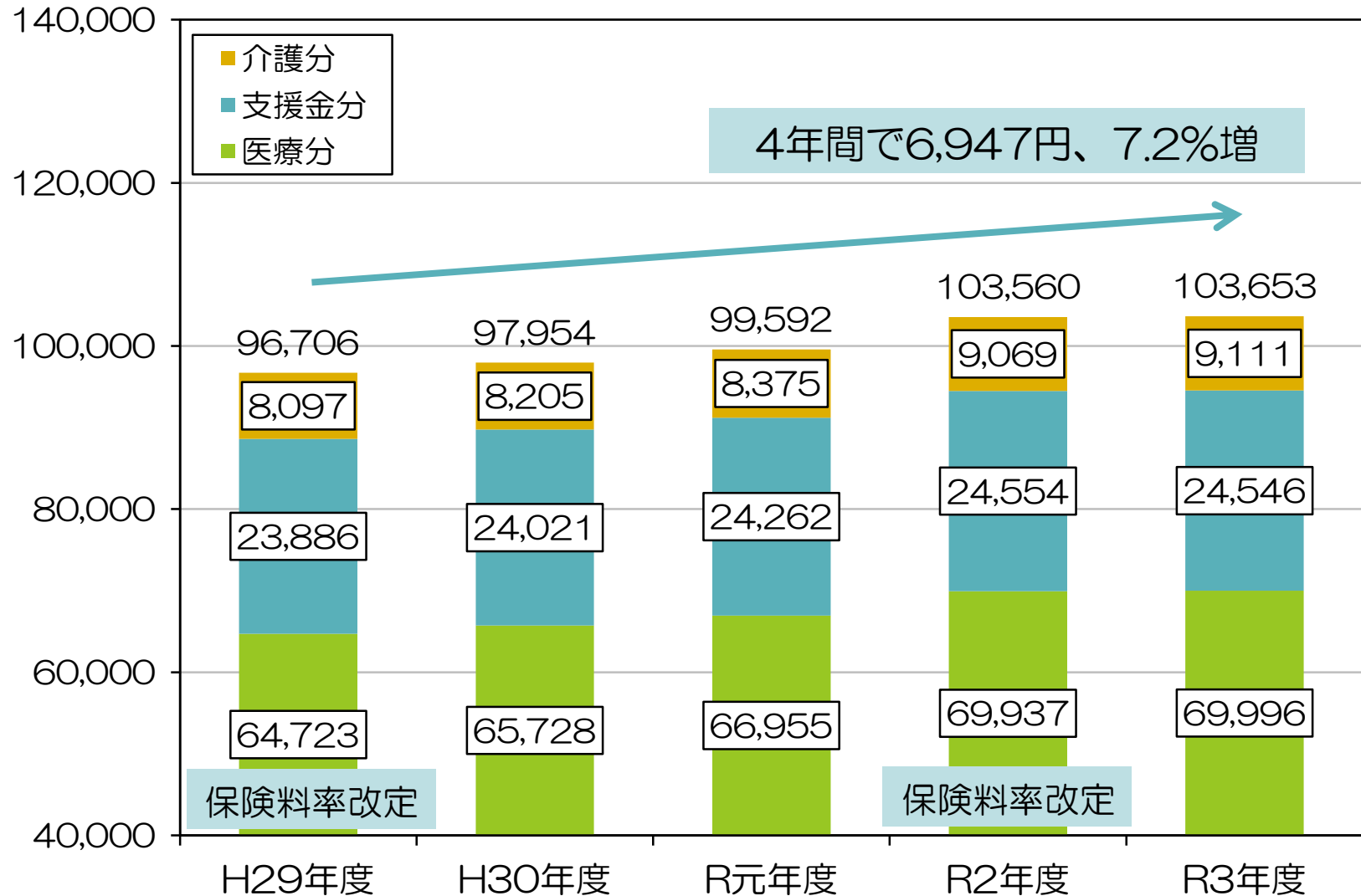
4年間で約2.0億円、6.2%減

保険料率改定

保険料率改定

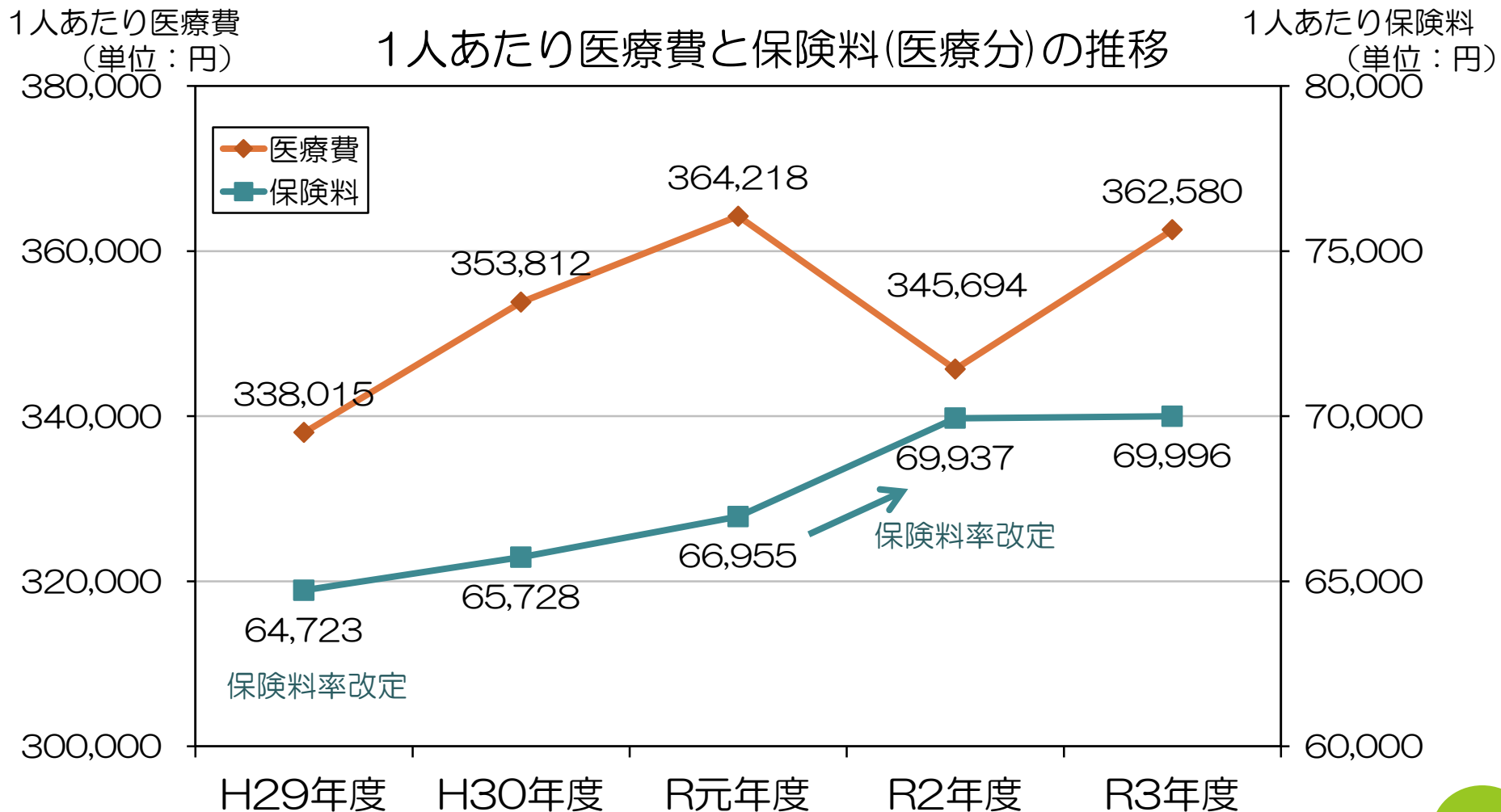
○1人あたり保険料の推移

(単位：円)



※1人あたり保険料は、現年度分の保険料調定額を平均被保険者数で除したもの。
 (介護分についても、全体の平均被保険者数で除したものを掲載している。)

○1人あたり医療費と保険料(医療分)の推移



※1人あたり医療費は、総医療費を平均被保険者数で除したものの

※1人あたり保険料(医療分)は、現年度分の保険料調定額を平均被保険者数で除したものの

○新型コロナウイルス感染症に伴う 保険料減免及び傷病手当金の状況

・ 保険料減免

(単位：円)

	R2年度以前分	R3年度分	計
金額	5,598,200	9,031,700	<u>14,629,900</u>
件数	19件	57件	<u>76件</u>
人数	—	—	<u>75人</u>

・ 傷病手当金

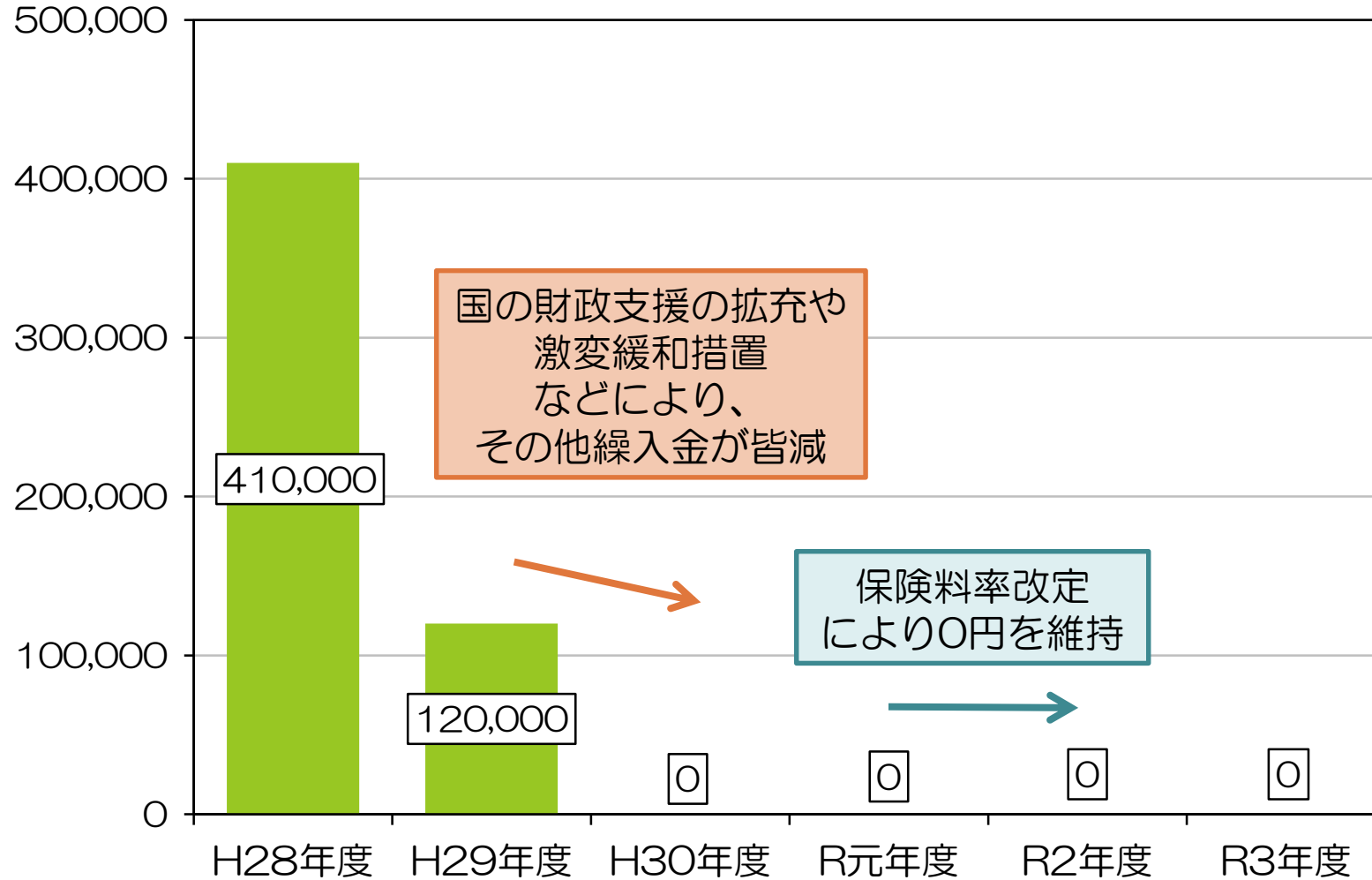
(単位：円)

金額	<u>2,477,837</u>
件数	<u>23件</u>
人数	<u>20人</u>

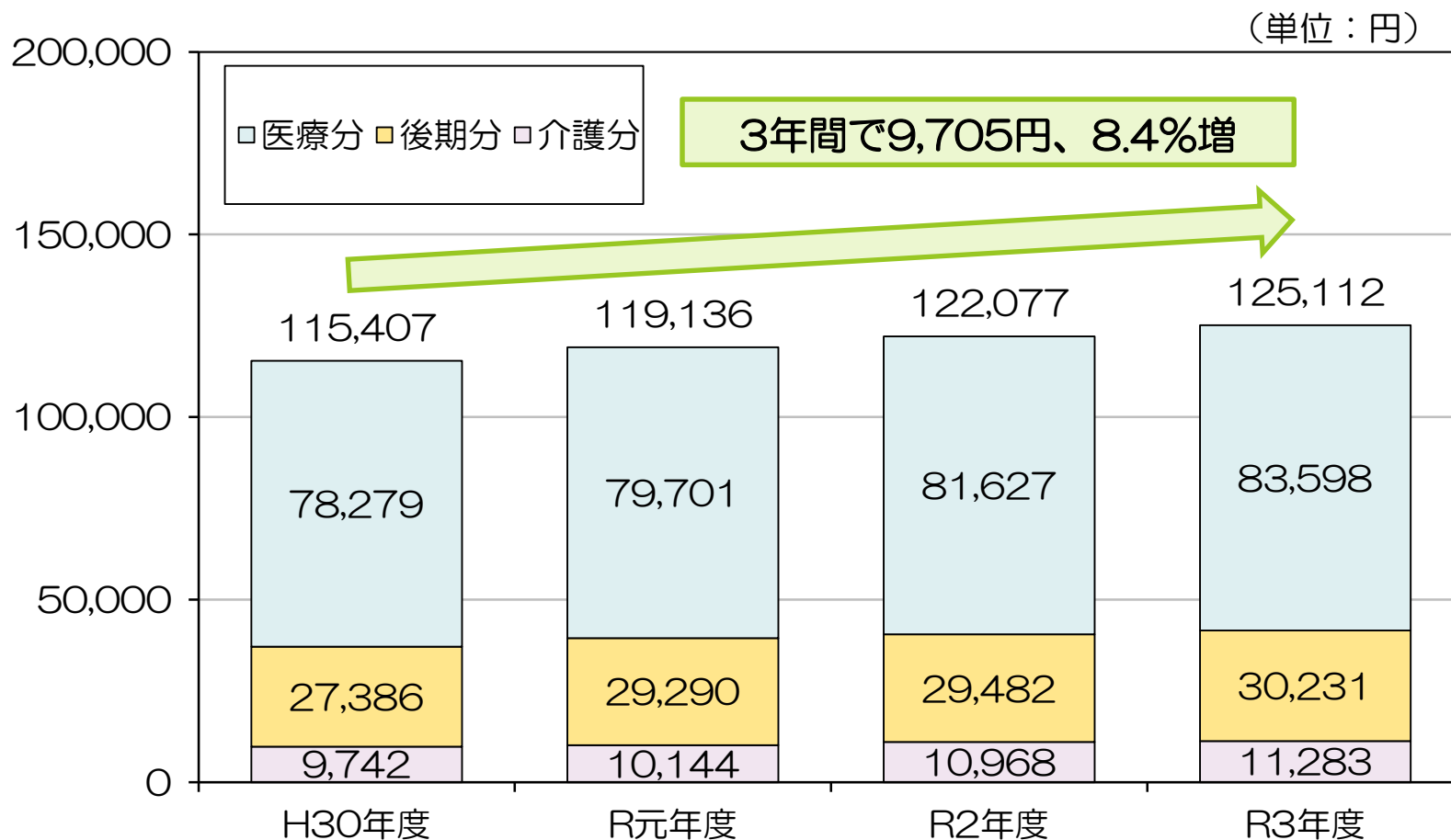
国庫財源による財政支援 (10/10)

○その他繰入金の推移

(単位：千円)

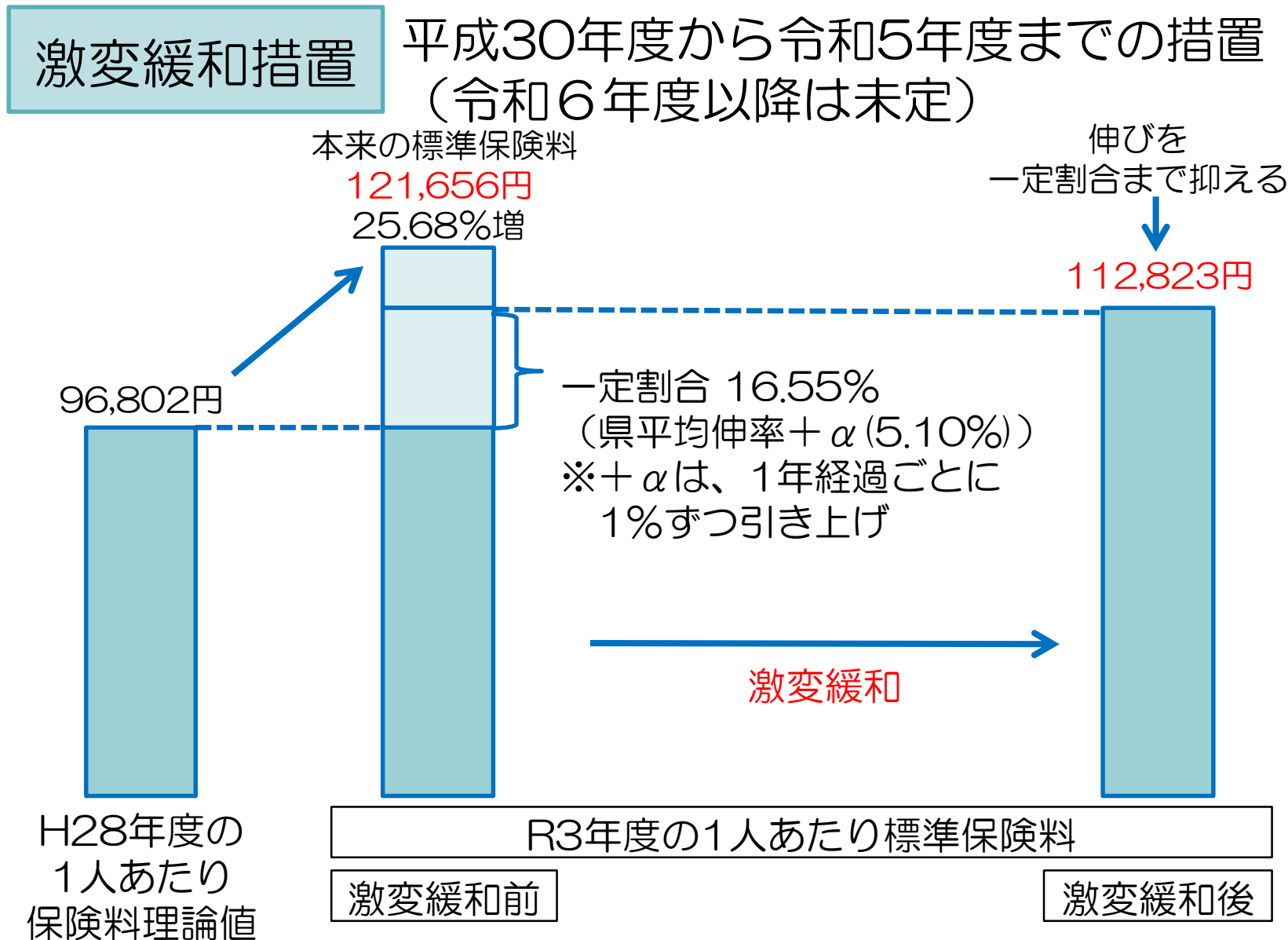


○1人あたり国保事業費納付金の状況



※納付金総額における比較を行うため、各納付金額を全体の被保険者数で除して算出しています。(介護分含む)

○激変緩和措置の状況（令和3年度）

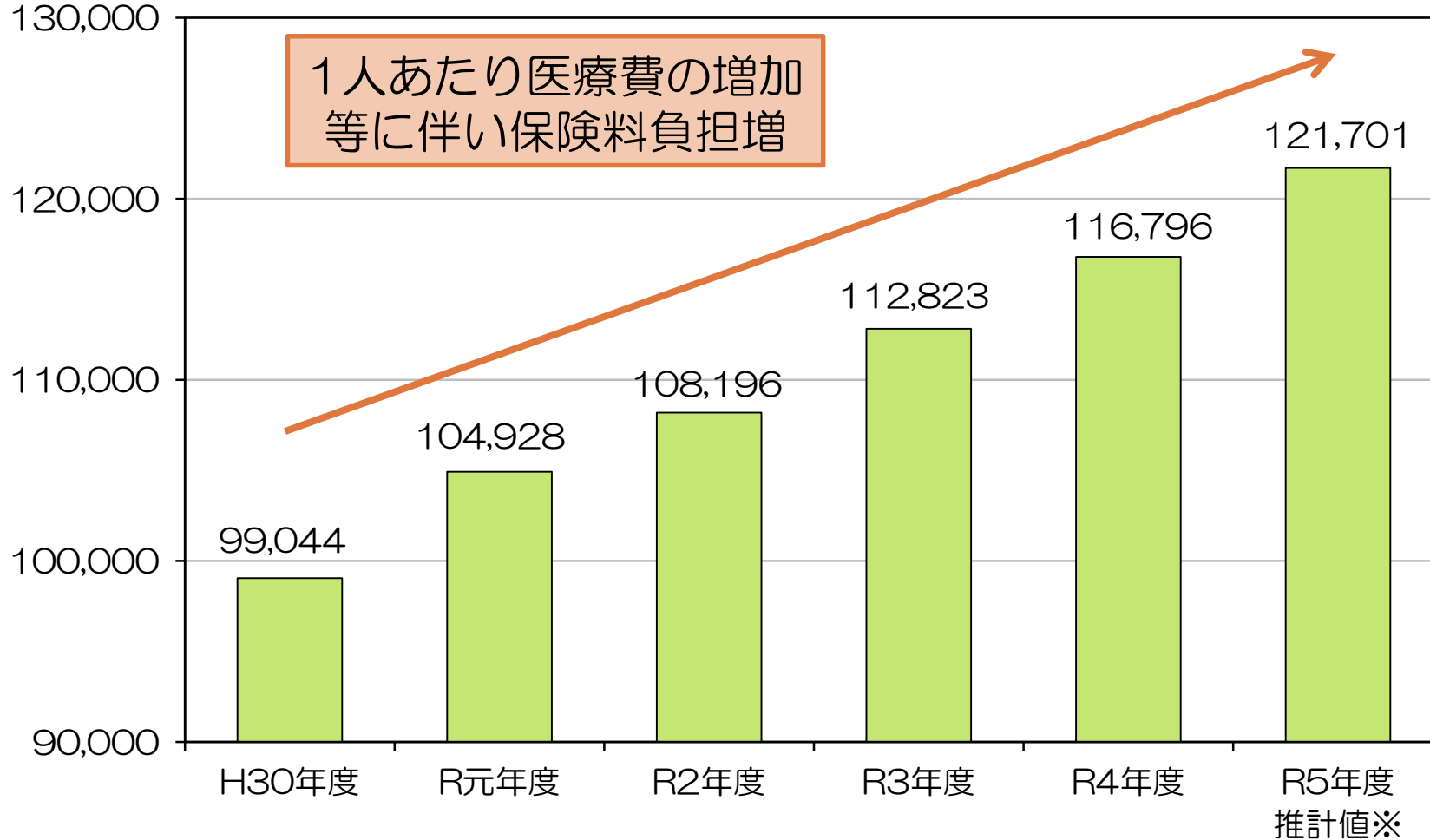


○国保財政の今後の見通し

1人あたりの標準保険料

(必要となる1人あたり保険料の目安)

(単位：円)

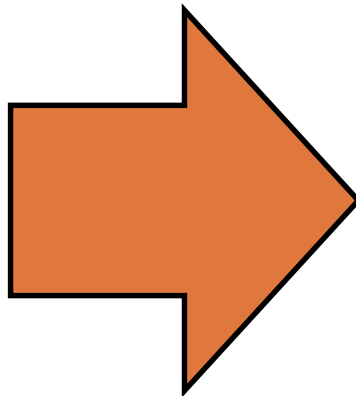


※H30年度からR4年度までの実績を基にした試算であり、今後大きく変わる可能性があります。

○国保財政の健全化に向けて

国保事業費納付金の増加

- 1人あたり医療費の増加
- 保険料水準の統一



医療費の適正化

- データヘルス計画の推進

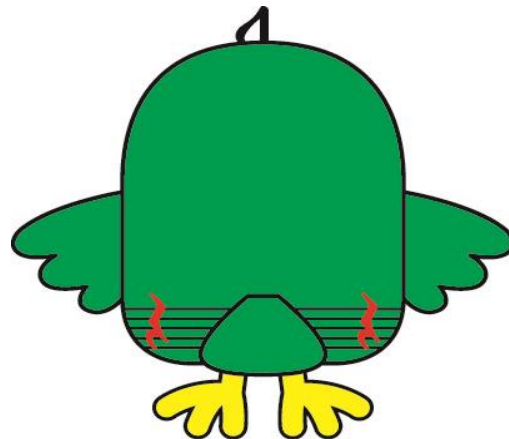
財源の確保

- 収納率の向上
- 保険料率の改定

報告（1）

令和3年度国民健康保険 特別会計決算について

17



終